

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和3年度の管理運営状況)

施設名	平戸市市民プール	指定管理者	一般財団法人 平戸市振興公社
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日	担当課	生涯学習課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)
業務の 遂行状況	開館日数(日)	315	315	100.0
	延べ利用者数(人)	25,000	19,898	79.6
	事業開催回数	必須事業(回)	0	-
		自主事業(回)	398	81.2
収支状況	収入	指定管理料(円)	52,284,000	55,530,185
		利用料収入(円)	6,520,000	3,666,530
		自主事業収入(円)	4,950,000	3,623,600
		その他の収入(円)	16,000	191,529
	収入計(円)		63,770,000	63,011,844
	支出	人件費(円)	38,267,000	37,623,145
		維持管理経費(円)	14,245,000	12,584,800
		自主事業関係経費(円)	1,116,000	422,195
		その他の支出(円)	10,142,000	10,303,911
	支出計(円)		63,770,000	60,934,051
	収支(収入-支出)(円)		0	2,077,793

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
台風等での時短営業が2日あったが、開館日数は予定通り確保できた。利用者は、コロナ感染拡大の影響を受け利用制限等を行った8月、9月と水泳教室を中止した1月～3月が減少となった。	コロナの影響で一定期間中止となった水泳教室、シルバー向けの水中運動教室は秋に実施できた。 実施した事業:水泳教室、短期教室、無料体験 中止した事業:市民無料招待、夏季育成練習	収入減となる中、プール補修などを外注せず自前で行ったり、節電による光熱水費の圧縮などの経費削減に取り組み、収支が改善できた。

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】	【事業の実施状況について】	【収支状況について】
新型コロナウイルス感染症の影響を受けた部分はあったが、年間を通じて開館日数と利用者数の確保に努めた。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた部分はあったが、日程を調整するなど自主事業の実施に努めた。	新型コロナウイルス感染症の影響で収入減となるなか、補修作業を自前で行ったり、光熱水費の削減に取り組むなど、経費削減に努めた。

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	○適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	○適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	○適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
新型コロナウイルス感染拡大防止のため年間を通じて、更衣室の換気やソーシャルディスタンスの確保を基本に三密を回避し、入館時には玄関前に設けた特設受け入れカウンターにおいて、利用者カードの記入や手指消毒、体温測定を行った。また、営業時間中は2時間毎に館内をアルコール消毒するなど対策の徹底を図った。更に、利用者が集中する夏場に於いては、担当課と十分な協議を行い、平戸市民限定利用とし、時間帯も午前、午後、夜間の3部制として営業を行った。また6月、7月、9月には市内小中8校が減免利用で水泳授業を行った。
所管課による所見(指摘事項など)
新型コロナウイルス感染症の影響のあるなか、三密の回避やソーシャルディスタンスの確保が難しいと言われるプールの運営を、感染拡大防止のための様々な対策を行うことで、可能な限り開館日数の確保や自主事業の実施に努めたことは、大変評価できるものである。